

# PHOTO 2023

[開催のご案内]

2023年6月6日[火]-7日[水] パシフィコ横浜 B ホール

主催:株式会社プロメディア

主催団体:写真感光材料工業会

日本フォトイメージング協会 一般社団法人日本写真映像用品工業会

## More Professional に向けての新たな取り組み

#### 日本唯一にして最大規模のフォトグラファーズ&フォトビジネスフェア

- 東京商エリサーチの調べによると、写真業界 410 社の 2019 年度の売上高は前年度比 4.5%減の 1,820 億円 5,300 万円で推移。直近 2 年間で、売上高は約 1 割落ち込みました。そして 2020 年、コロナ禍での倒産件数は前年同期比 72.7%増の 19 件。過去 5 年間で、最多ペースとなってしまいました。
- 縮小の理由として、「かねてよりデジタルカメラやスマートフォンの普及が影響していたことに加え、コロナ禍によるイベントの 消滅」などが挙げられています。その一方で、コロナ禍でも伸び ている分野があります。
- fotowa 家族フォト総研によると、家族写真は 2019 年に比べて 2021 年は約 20 倍も拡大(1 ~ 6 月の同期比)。コロナ禍で急上昇しているのは「日常を写した家族写真」で、人気は今もなお上昇傾向にあるようです。
- また 2017 ~ 2020 年の 3 年で、ニューボーンフォトは約 25 倍にまで増加(ピクスタ株式会社調べ)。そして「おうち時間」が増えたことで、写真整理をする人たちが急増し、これに伴いアルバムやフォトフレームなどの写真関連商品も好調な売れ行きを見せています。こうした動向が、「PHOTONEXT2022」の出展社ブースやセミナープログラムでも顕著に示されました。
- コロナ禍では、以前のような規模とまではいかなくても、段々と活気が戻ってきている展示会イベントが見られるようになってきました。その一方でコロナ禍前の出展社、来場者の規模感には至らず、依然として影響を受けているケースもあります。
- ■「PHOTONEXT」は、その両方に該当する部分があるものの、 少しでも前者のような展示会イベントでありたいと思い、それに は来場者が多く集う内容でなければならないと考えました。
- 2022が女性層をターゲットにしたセミナー・イベントが多かったのは、出張撮影マッチングサイトの台頭に伴い、主婦層をはじめフリーランスとして活動するフォトグラファーが急増したためです。「選ばれるフォトグラファー」となるために、撮影・写真ビジネスを展開するうえで「PHOTONEXT」でしか得られない情報収集やスキルアップを図る場と位置付けました。

#### プロとしての存在意義とは

- そして 2023 に向けて始動するにあたり、主催者が掲げたテーマは「More Professional」です。ここからは、これを掲げた背景について触れていきます。
- フォトスタジオを取り巻く環境は、「気軽かつ豊富な衣装ラインアップを売りとした子ども写真館の台頭」「記念日に縛られないカジュアルスタイルの韓国スタジオの拡大」など、平成から令和にかけて大きな変貌を遂げました。その一方で、前述した通り2006年あたりから出張撮影マッチングサービスが展開され始め、これによりフリーランスフォトグラファーが増加してきました。
- 2020 ~ 2021 年は、コロナ禍による影響でウェディング関連 の売上も減少しましたが、2022 ~ 2024 年は回復傾向と予測されています。しかし 2024 年以降は、人口減少による影響で再び ダウントレンドに入ると見られています。この 2 年間で弾みをつ

- けて、さらに付加価値の高い商品・サービスを提供していくこと が重要となります。
- そうしたなかで、選ばれるスタジオ・フォトグラファーとなる ためには「差別化」が求められます。そこでキーワードに挙げた いのが「プロフェッショナル」です。
- 学校写真の現場を例に挙げると、今や先生たちが行事撮影をしているケースも珍しくありません。言うまでもなく、普及価格帯のカメラが進化しているからです。加えて、スマートフォンのカメラの高性能化もめざましく、誰でも簡単にハイクオリティな撮影が行なえる時代となりました。
- こうした状況下で、顕著に見られるのが「写真館(プロ)離れ」です。公立学校をはじめ卒業アルバムの入札制度が導入されてからは、安売り撮影業者の出入りも頻繁に見られるようになってきました。そうしたことなどから、今までは当たり前のようにあった学校からの受注が切られてしまい、アルバム価格の相場が2,000円台にまで下がっている地域もあるなど、プロの独壇場とは言えない状況へと変わっていったのです。プロに依頼しなくても、誰もが簡単に商品が得られる環境となっています。

#### 価値ある情報を掴むためのリアルイベント

- では写真館をはじめ、撮影・写真ビジネスに携わる者たちの存在意義とは何でしょうか。「PHOTO**NEXT**」では「プロフェッショナルならではの商品・サービスを提供すること」と考えます。
- プロフェッショナルと言っても、あまりに抽象的すぎてピンと こない人もいるかもしれません。ただ、あらためてさまざまな側 面で考えていく必要があります。
- 2022 で「NAPA(Nippon FineArt Photographers Association)」という新しいプリントコンペを立ち上げたのは、フォトグラファーのさらなる社会的ステイタスアップを目論んで実施するためでした。公開審査を会期に合わせて行なったのは、動員力をさらに高め、1人でも多くの人たちに、よりハイクオリティな写真プリント作品を見ていただくことを重要視したからです。結果的に、本コンペに出品された人たちが、自身の作品がどのように評価されるのか、ジャッジの生の現場を見に来たり、どういった作品が入賞したのか、会期中に行なった作品展をじっくりと眺める光景も見られました。
- ■「PHOTONEXT」では、撮影・写真ビジネスを展開するうえで、 有益な情報の発信やスキルを磨くための企画プログラムを設けて 引き続き実践していきます。さらに 2023 は、さらにプロフェッ ショナルな活動に向けて一歩踏み出したアプローチを考えます。 その 1 つに「動画」が挙げられます。詳しくは、2023 版通信誌 「NEXT INFO」vol.1 に記しましたのでご参照ください(公式サイト www.photonext.jp よりダウンロード可能)。
- 撮影・写真ビジネスを取り巻く環境は、刻々と変化しています。「PHOTONEXT」を通じて、その波を体感するとともに、対応策を練るための上質な情報を収集し、さらなるプロフェッショナルを追求していきましょう。



# 学び・出会いの場へ! 2023 重点ポイント

リアルイベントとして直接発信、体験して、さらにプロフェッショナルを追求、 共有する機会。タイムリーな情報を届ける場となる「PHOTONEXT」 さあ、2023 年へ!

### ①「家族写真の大切さ」から「プリントに残す意義」まで 一般人には撮れない・得られない高品質撮影&写真商品

- ポートレート撮影、写真プリント、衣装、美容…プロならではのサービスを具現化
- アート性をはじめ、さらに価値あるハイクオリティ商品をカタチに!!
- ブライダル、衣装、フューネラルなど、業界の垣根を超えた新時代フォトビジネス提唱

#### ②「動画」を軸とした撮影サービス&集客策を確立

- BtoC から BtoB まで視野に入れた新規事業拡大へ!
- ショートムービーほか効果的な情報発信をするために必要な取り組み
- NFT、メタバース時代を見据えた写真映像ビジネス実践に向けて知っておくべきこと

### ③ プロ撮影スキル習得へ~充実したセミナー・イベント~

- ■【新企画】フォトウォークで学ぶロケーション・シューティング体験
- 和装振付からフォトレタッチまで基本知識のレベルアップ講座
- さらなるプロフェッショナルへステップアップ「NAPA プリントソリューション」ゾーン







#### 《人気イベント継続開催》

#### ◎ 衣装展示即売コーナー

毎年大人気のアウトレットコーナーに併設。 拡販の場、掘り出し品をゲットできる場となります。

#### ◎ 特設ギャラリー

業界団体コンテストから PHOTONEXT でしか見られない展示企画まで。斬新なアイデアも随時募集中。

#### 《公式 HP もリニューアル》

各社ブースやセミナー企画プログラムを順次アップ。 公式 LINE アカウントやインスタグラムをはじめ SNS での告知や、月刊誌「スタジオ NOW」にも掲載。 ブー ス出展との連動にもつなげられます。

お申し込み・お問い合わせは、info@photonext.jp



各プログラムの詳細は、公式ホームページ(www.photonext.jp) 公式 LINE アカウント、インスタグラム、ツイッター等で情報発信。 会期 1 ヵ月半前には「開催案内パンフレット」を 10 万部発行。 全国に向けて配送します!





## 最新情報を随時お送りいたします!

フォトネクスト公式 LINE アカウント ぜひご登録ください!



# 最新情報は フォトネクスト通信誌 「NEXT INFO」にて大々的に発信

通信誌「NEXT INFO」では、PHOTONEXT 開催に向けてのビジョン、セミ ナーをはじめとするイベントプログラムの詳細、出展社イチオシ情報など、さ まざまな内容でお届け。最新号は公式 LINE アカウント、インスタグラム、ツ イッター、フェイスブックにてお知らせいたします。バックナンバーは、公式ホー ムページよりダウンロードいただけます。

#### 2023 主要スケジュール

◎第1次申し込み締め切り:1月31日(火)

○最終申し込み締め切り:2月28日(火)

◎出展社説明会 / 小間割抽選会: 3月17日(金)

◎搬入日:6月5日(月)

○会期:6月6日(火)~7日(水)

※締め切り日、説明会開催日程は変更になる場合があります。

#### 2023年 横浜でお会いしましょう!

**フォトグラファーズ & フォトビジネス**フェア

#### www.photonext.jp

主催:株式会社プロメディア 主催団体: 写真感光材料工業会

日本フォトイメージング協会 般社団法人日本写真映像用品工業会

特別協賛:日本営業写真機材協会

#### 「PHOTONEXT オンライン」に出演しませんか?

- · PHOTO**NEXT** 来場対象者へ最新情報をお届けするオンライン企画に、パネリ ストとして参加しませんか?「PHOTONEXT オンライン」は、自社製品やサー ビスをアピールいただく絶好の機会です。オンライン特典や今後実施予定のキャ ンペーンに加え、ブース出展にあたって出品内容とともに PR する場としてご活 用いただけます。
- ・本イベントは事前登録制で、参加者には申し込み時に名前やメールアドレス等を 記載いただきます。その情報を一覧にしてお渡しいたしますので、今後の販促に ご利用いただけます。また、本イベントの開催中にチャットで寄せられた内容もテ キストデータにてご提供いたしますので、本番中に対応できない場合でも、終了 後に参加者へコンタクトを取ることができます。
- ・当日のライブ内容は収録し、参加者へお届けするとともに、当日ご覧になれ なかった方々のために、PHOTO**NEXT** 公式ホームページおよび SNS にて、 YouTube で視聴可能な URL を公開。またプロメディア発行の月刊誌「スタジ オ NOW」にも記事掲載させていただきますので、終了後も広くアピールするこ とが可能です。
- ・出演時間は 1 社様につき 30 分間、出演料は 55,000 円。詳細およびお申し 込みは、info@photonext.ipまで。

#### 主催者事務局 株式会社プロメディア

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-5-3 西新宿ダイヤモンドパレス 1105 TEL 03-6302-0801 info@photonext.jp